

組織で取り組む「定着率アップ」セミナー（全3回）

～『沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン』～

開催要項

1 目的

近年、福祉・介護サービスに対するニーズは、少子高齢化の進行や世帯構成の変化等により増加するとともに、認知症や発達障害などに対応した複雑かつ専門的な支援が求められるなど、多様化・高度化している状況にあります。

また、これらの福祉課題に対応するため、福祉人材の確保、育成、定着が喫緊の課題となっています。

そこで、本セミナーでは、「沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン」（以下：ガイドライン）で示した人材育成の取り組みを実践するための体制作りや基礎知識・技術等を学ぶとともに、連続プログラム（全3回）による継続的な取り組みを展開することで、各福祉施設・事業所における人材育成の推進を図ります。

2 ねらい

(1) 本セミナーは、連続した学びの中で段階的にステップアップしていくことをねらいとしています。

(2) また、毎回のセミナー終了後には、学んだ内容を基に県内の福祉施設・事業所において人材育成の取り組みを実践してもらいます。

つまり、学びと実践を繰り返し行うことで取り組みの継続性とブラッシュアップの効果を得ることができます。

3 主催

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター

4 後援（順不同：予定）

沖縄県、沖縄県市町村社会福祉協議会連絡協議会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県保育協議会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県社会福祉法人経営者協議会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県身体障害児者施設協議会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県心身障害児者施設協議会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県児童養護協議会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県老人福祉施設協議会

5 セミナー内容

別添「日程及びプログラム」を御参照ください。

6 受講料

①本会会員：1施設・事業所につき、15,000円（税込）

②本会非会員：1施設・事業所につき、25,000円（税込）

※全3回分の料金となります。1回ごとでのお申込みはできません。

7 受講対象・条件・定員・日時・会場

受講対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインを基に人材育成に取り組む意欲のある県内の各福祉施設・事業所。 ・上記の各福祉施設・事業所における A：経営者もしくは管理者、B：指導的職員 C：人材育成担当職員。 <p>※人材育成の取り組みは、各福祉施設・事業所全体で取り組む必要があるため、上記A～Cの職員（3名）の受講を推奨いたします。</p> <p>※B：指導的職員は事業（部署）のリーダーとして、事業の遂行に取り組む職員を指します。BとCが兼務となる場合などは、それら職員の補佐や次期を担う職員の受講も可能といたします。</p>		
条件	<ul style="list-style-type: none"> ・全3回全てを受講することにより、研修効果が得られるため、欠席や途中退席等の無いことを条件といたします。 		
定員	<ul style="list-style-type: none"> ・計25施設・事業所／75名 		
期日／会場	第1回	9/25（月）	沖縄県総合福祉センター 東棟1階ゆいほーる
	第2回	11/15（水）	
	第3回	2/19（月）	
時間	10：00～16：00（受付開始9：30）		

8 申込方法

- ①別添「受講申込書」に必要事項を御記入の上、平成29年9月19日（火）までに本会あてFAXへ御申込ください。**FAX：098-887-1071**
 なお、申込多数の場合は、種別・規模・地域等に偏りがないよう考慮し、選定いたします。
- ②申込後、受講料を下記口座にお振込みください。

【銀行名】琉球銀行 石嶺支店 【口座番号】普通預金 315904 【口座名義】社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川 昌秀 【フリガナ】フク.オキナワケンシャカイクシキョウギカイ
--

※振込手数料は申込者負担です。

※振込にあたっては、振込人名義が確認できるよう、**必ず施設・事業所名を先に御記入ください。**【例：「〇〇園 特別養護老人ホーム」または「〇〇園（のみでもよい）」】

※受講申込書を提出した後に、お振込みをお願いいたします。

9 テキストの持参について

本セミナー当日は下記2種類のテキストをお持ちください。

- ① 沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン
- ② 沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン「ワークシート集」

※テキストをお持ちでない場合は、下記の「おきなわ福祉研修情報サイト」ホームページアドレスからダウンロード及び印刷をお願いいたします。

ホームページアドレス▶<http://www.okishakyo.or.jp/kensyuu/>

「沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン」とは・・・

施設種別・規模・地域等を問わず、県内の福祉施設・事業所が人材育成に取り組む際の指針を示したものとして、沖縄県が平成26年度に策定したものです。

ガイドラインでは、職場における役割を基に、階層と事業所運営に必要な要素ごとに区分された領域を設定し、それぞれの到達目標を定め、カリキュラムで可視化することにより、段階的なキャリアアップの道筋がイメージできるようになっています。また、具体的な取り組みとしてOJT（チューター制度）とOFF-JT（研修推進体制）を説明しています。さらに、ガイドラインと併せて策定された、『ワークシート集』や『標準研修シラバス（高齢・障害・児童分野別）』により、具体的な実践方法等が示されています。

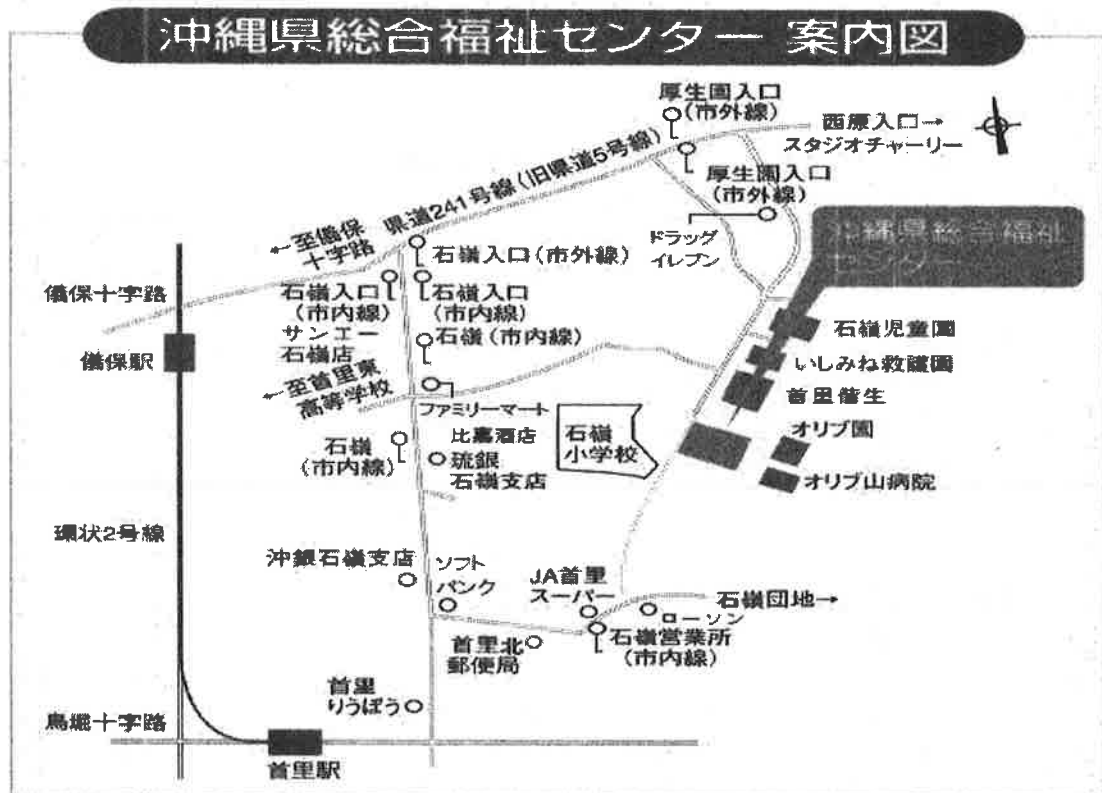
10 その他

- (1) 個人情報の保護に関する法律に伴う措置として、「受講申込書」に記載された個人情報は、本セミナーの運営管理の目的にのみ使用し、本セミナー参加者名簿に氏名・所属先等を記載することを御了承ください。
- (2) 昼食は、2階レストランや隣接コンビニエンスストアを御利用頂くか、弁当等を御用意されることをお勧めします。
- (3) 研修会場は、駐車台数に限りがあり、近隣には有料駐車場もありませんので、なるべく公共交通機関を御利用するか、お乗合わせの上御来場ください。
- (4) 台風接近により、公共交通機関がストップした場合や、その他の影響によりセミナーが開催できない場合は、中止又は延期いたします。中止又は延期を決定した場合は、本会から受講者へ連絡いたします。中止となった際の受講料については、必要最小限の経費を差し引いた上で返金いたします。

11 問合せ先

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター (新垣・片山)
〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1 TEL: 098-882-5703 FAX: 098-887-1071

12 会場案内図



交通機関

那覇バス市内線安岡線、13番 石嶺おもろまち線、17番 石嶺開南線 を利用。

石嶺営業所で下車、東方へ約 800m(徒歩で約 5~6分)

那覇バス市外線

- ・25番 普天間空港線、33番 糸満西原線、97番 琉大線を利用、
- ・「厚生園入口」停留所で下車、南方へ約 800m(徒歩で約 7~8分)

組織で取り組む「定着率アップ」セミナー（全3回）

～『沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン』～

日程及びプログラム

期日	時間	内 容／講 師 等	
第1回 9月25日（月）	（9時半～受付） 10時～16時	受 付	
		開講式・オリエンテーション	
		【講義・演習】 「人材が定着する環境づくり ～人材定着と業務管理～」 ○施設目標・研修目標・個別目標について ○求める人材像及び階層ごとの到達目標について ○キャリアパス・労働時間・職員の間人関係について	学校法人 大庭学園 ソーシャルワーク専門学校 校長 諸見里 安知 氏
第2回 11月15日（水）	（9時半～受付） 10時～16時	受 付	
		【講義・演習】 「人材が育つ環境づくり ～人材育成と人事管理～」 ○人事考課制度と研修制度について ○OJT（チューター制度）・OFF-JT・SDS と評価のあり方	学校法人 大庭学園 ソーシャルワーク専門学校 校長 諸見里 安知 氏
		【講義】 「労働時間短縮と事務整理能力アップ」 ゲスト講師 駿河台大学 文化情報学研究所 特別研究員 江川 毅 氏	
第3回 2月19日（月）	（9時半～受付） 10時～16時	受 付	
		【講義・演習】 「指導・教育」と「相談」を活用した人材育成 「モデル施設・事業所個別支援 実践報告」※1 ○事業内容について：福祉人材研修センター ○実 践 報 告：社会福祉法人 名護学院 指定障害者支援施設 里	オーアンドオー コミュニケーション 代表 大山 美智代 氏
		【まとめ】 「各福祉施設・事業所全体で取り組む人材育成を目指して」	学校法人 大庭学園 ソーシャルワーク専門学校 校長 諸見里 安知 氏

※1『沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン』を活用し、人材育成の取り組みを行ったモデル施設・事業所による実践報告です。

※講義等の進行等により適宜、休憩時間を設けます。

※研修内容は、講師等の都合により変更する場合があります。

組織で取り組む「定着率アップ」セミナー（全3回）

～『沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン』～

《講師プロフィール》

諸見里 安知（もろみざと やすとも）氏

（学校法人大庭学園 ソーシャルワーク専門学校 校長）

- ・【最終学歴】日本福祉大学社会福祉部社会福祉学科
- ・【主な職歴】特別養護老人ホーム守礼の里（寮父）
デイサービスセンター守礼の里（生活相談員）
西原町在宅介護支援センター守礼の里（ソーシャルワーカー）
特別養護老人ホーム守礼の里（養護課長・在宅課長）
介護老人保健施設うりずん（総務部長）
居宅介護支援センターうりずん（所長）
久田病院：精神科（相談室相談員）
沖縄福祉保育専門学校（教頭）
現職）ソーシャルワーク専門学校（校長）
- ・【免許・資格等】介護支援専門員・介護福祉士・社会福祉主事・社会学士
- ・「福祉・介護人材育成基盤整備事業（H24～26）」において、ガイドライン等の作成に関わる作業委員会の委員長を務める。
- ・「福祉・介護人材育成促進事業（H27・28）」において、「沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン」を活用し、「研修推進体制の構築」に向けた人材育成の取り組みを支援するアドバイザーを務める。

江川 毅（えがわ たけし）氏

（駿河台大学 文化情報学研究所 特別研究員）

- ・【最終学歴】駿河台大学大学院現代情報文化研究科文化情報学専攻修士課程修了
- ・【主な職歴】学校法人神奈川大学（教務部教務課、学長室、情報化推進本部・課長補佐）
公益財団法人沖縄県産業振興公社（沖縄イノベーション創出事業嘱託職員）
株式会社情報システムヘルパー（文書管理システムサポート・グループマネージャー）
公益財団法人沖縄県文化振興会（沖縄県公文書館公文書管理嘱託職員）
行政文書管理アカデミー講師「アーカイブスの評価選別」科目担当
嘉数女子学園沖縄女子短期大学（教務部教務課・課長）
現職）駿河台大学文化情報学研究所特別研究員、行政文書管理改善機構（専門アドバイザー）
- ・【免許・資格等】初級システムアドミニストレータ、公文書管理検定（実務編）、認定行政文書管理士
- ・沖縄女子短期大学の教務課長として法人文書の管理方法を改善し、教務課員一人ひとりの業務効率の向上を図るとともに、労務管理を強化して常態化していた残業の大幅削減を実現した。

大山 美智代（おおやま みちよ）氏

（オーアンドオーコミュニケーション 代表、コミュニケーショントレーナー、産業カウンセラー）

- ・台湾国立師範大学で中国語（北京語）を習得。留学中は、現地の日本語教室にて日本語のインストラクターを経験。その後、北京語の電話オペレーター、コールセンター業務に従事し、人材育成を担当していた。
- ・2006年、東京の（株）コミュニケーションアカデミーに在籍し、企業向けコミュニケーション研修の講師として活躍している。
- ・公益財団法人 日本電信電話ユーザー協会沖縄支部担当講師、公益財団法人 沖縄県産業振興公社専門家派遣講師を務めている。
- ・沖縄県労働局委託事業におけるリーダーシップ（メンター養成講座）をはじめ、県内各企業や福祉・介護分野の施設・事業所を対象とした人材育成に関するセミナーや講演会等で活躍している。
- ・「特別養護老人ホーム谷茶の丘 雅」において「相談役制度」の導入に向けた取り組みの講師を務める。
- ・「福祉・介護人材育成促進事業（H27～29）」において、「沖縄県の福祉・介護分野における人材育成ガイドライン」を活用した、人材育成の取り組みを支援するアドバイザーを務める。

